

| | | | | | | | |
|------|------------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名 | 社会福祉演習 I K | | | | | 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 平澤 恵美 | | | | | | |
| 授業形態 | 演習 | 開講期間 | 前期 | 配当年次 | 3 | 授業番号 | 4242 |

●授業のテーマ

地域で生活するマイノリティーの理解と支援（1）

●到達目標

ソーシャルワークの対象者をマイノリティー（社会的少数者）の視点から学び、すべての人々が地域で生活する権利についての理解を深める。そのために、ソーシャルワーカーが果たす役割について考え、体験的な学習を通して自分の関心のあるテーマを明確にする。

●学習内容(授業概要)

一人ひとりが関心のあるテーマを見つけるために、文献による学習に留まらず、当事者・家族・支援者の人々と接する機会を持ち、できる限りフィールドに足を運びながら、体験的に学んでいく。見て・聞いて・調べ・考えることにより、自分の興味や関心がどこにあるのかを明確にし、ゼミのなかで自分の視点を共有し合うことにより、学び合いの機会とする。

●学習内容(授業計画)

<前期>

1. オリエンテーションと自己紹介
2. テーマを見つけるために ～自分のこだわりについて考える～
3. マイノリティーの視点に対する理解を深める
4. マイノリティーと人権
5. マイノリティーと自分
6. 対象としての障がいのある人の理解 I
7. 対象としての障がいのある人理解 II
8. 対象としての路上生活をしている人の理解
9. 対象としてのセクシャルマイノリティーの理解
10. 対象としての他国出身者の理解
11. 対象としてのその他のマイノリティー
12. 現場訪問の事前準備 ～現場から学びたいこと～
13. 障がいのある人々を対象とした地域の事業所との交流会
14. ディスカッションを通して個人の研究テーマについて考える
15. 前期ゼミのまとめ

●準備学習・事後学習の内容

各回のテーマごとに関連したことを調べておく。授業後は振り返りとして要点と自分の考えをまとめておく。

●成績評価方法・基準

出席とディスカッションへの参加状況50%、レポート課題50%

●テキスト（必携）
講義時に紹介

●参考文献／その他
講義時に紹介

●履修上の注意
フィールドワークやボランティア、地域活動へ積極的に参加する努力をしてほしい。